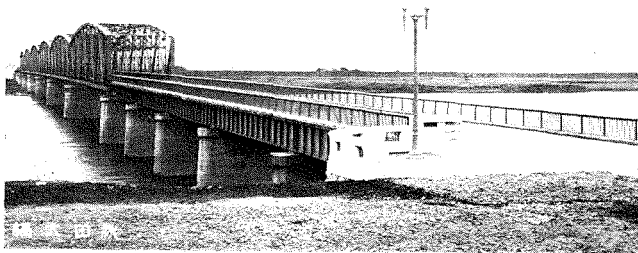


編輯だより



二月は前月に比べて三日も日数が足りないからと思つてゐながら、編輯上手に手違を生じました爲、發行が飛んでもなく遅れてしまつて申譯けありません。深くお詫びを申し上げます。

×

今月は主として建築を多く集めました。富士岡課長から頂いた新大阪ホテルは、工事上はもとより、各種の新設備に於て、我國のみならず歐米にも誇り得るものです。寫眞をもつと載せ得なかつたのが残念です。

×

東京帝大理學部の建築は、同大學營繕課清水、吉田兩技師の好意によるもので、我國最高學府の建築として、見るからにアカデミックな何かを感じさせられます。

×

東京市の高輪臺町小學校は、市の建築課に於て最

近竣成せしめた明朗な建築。しかも東京市の建築課は小學校建築に於て特異の技術を見せ、本誌に紹介ただけでも、忍岡、筑土、四谷第五等、外観の構成と云ひ、教室の配置と云ひ申分のないものでしたが、高輪臺町小學校に至りて、其技術の圓熟を思はせるものがあります。建築課の古茂田、大西兩技師及び芝區役所の大西氏にお禮を申します。

×

次に記事中にも一寸書いた通り、本誌は次號を東京港修築工事號として

特輯します。隅田川口改良工事と云つた昔から、今日に至るまでの經過をたどり、幾多の研究新工法を生んだこの大工事の技術的全貌をつつきたい爲で、市の港湾部の方々と目下プラン作成につとめて居ます。この特輯號は大車輪でまとめ上げ、修築工事竣成記念『港まつり』の初日である四月一日までにはお手許に届く様にするつもりです。どうか御期待下さい。

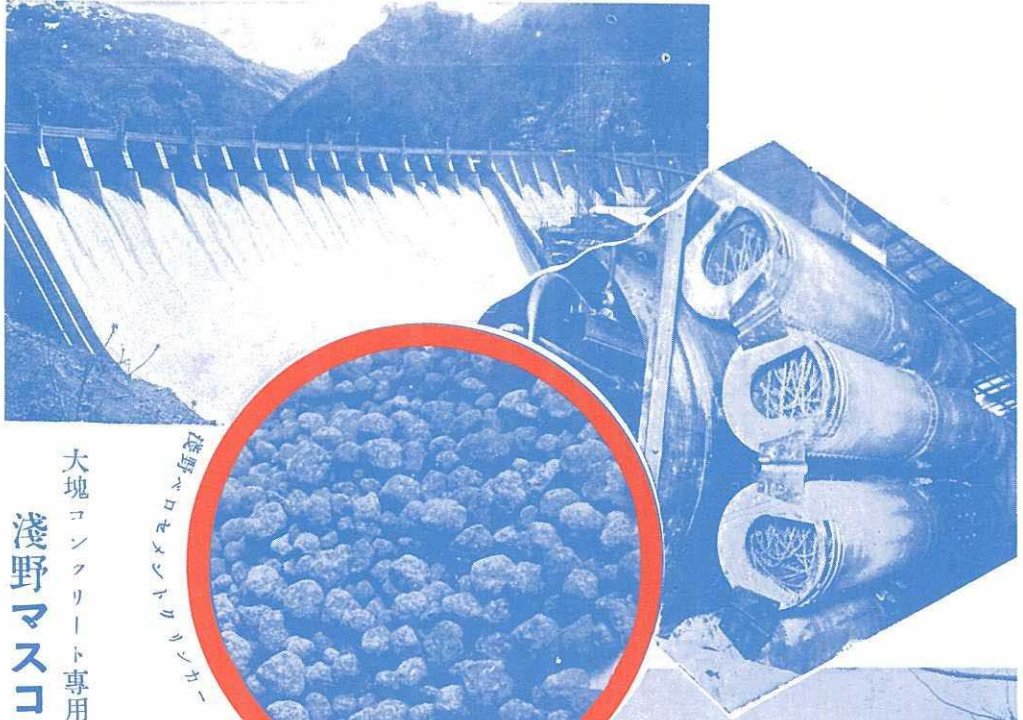
×

三月の聲をきいて、急に外套が重くなりました。前號に紹介した工事中の帝室博物館前の櫻は、もうかなりふくらみを見せて來ました。花、さうして新緑と、追々好い時節になつて來ます。私共の體も新らしき血汐でみなぎる様になりませう。春は遊ぶものにも亦働くものにもあたゝかい恩恵を與へて呉れるであります。

×

土木工事畫報 第十一卷 第三號		定價七十錢 (稅二錢)	毎月一回一日發行 一年十二冊發行
購 讀 料 壹部七十錢 稅二錢 參ヶ月 貳圓 稅 共 六ヶ月 四圓 同 一ヶ年 八圓 同 外國一部 七十八錢 稅 共	昭和十年二月廿六日印刷納本 昭和十年三月一日發行 編輯兼印刷發行所 岡崎保吉 東京市豊島區長崎仲町二丁目三六二九 印刷所 共同印刷株式會社 東京市小石川區久堅町百八番地	廣 告 料 本誌に廣告掲載御希望の向は御一報次社員參上御相談に應ず。 大 賣 捌 所 東京堂・東洋堂 大東館・北陸館	
注文は總て前金、送金は必ず振替貯金にて、東京七〇貳六五番宛拂込の事、但し六ヶ月以上の申込は御希望により集金郵便を差出します。	發行所 工事畫報社 東京市麴町區丸ノ内三丁目六 電 話 丸ノ内二六三三番 振 替 東京七〇貳六五番		

適材適所



大塊コンクリート専用

浅野マスコンセメント

浅野ベロセメント

高級工専用
超 高 級

浅野ベロセメント

詳細の説明書ニ在リ御申越次第送呈

浅野セメント株式会社

東京・丸ノ内・海上ビル新館

THE "KOJI GAHO"

AN ILLUSTRATED CONSTRUCTION REVIEW

VOL. 11, No.3.

Published Monthly by the Koji-Gaho-sha

Tokyo Japan

日立工事用諸機械

ボ
送
壓
起
ホ
捲

ン
風
縮
重
イ
揚

フ
機
機
機
ト
機

大正十四年七月二十八日
昭和十年三月二十六日
發行(每月一回發行)
第三種郵便物認可
印刷本

土木
建築
工事畫報 第十一卷
第三號

定價 金七拾錢 送料二錢

日立製作所

東京・丸の内

